

「知」の集積と活用の場®産学官連携協議会について ～アグリ・フード分野のオープンイノベーション～

令和7年4月24日

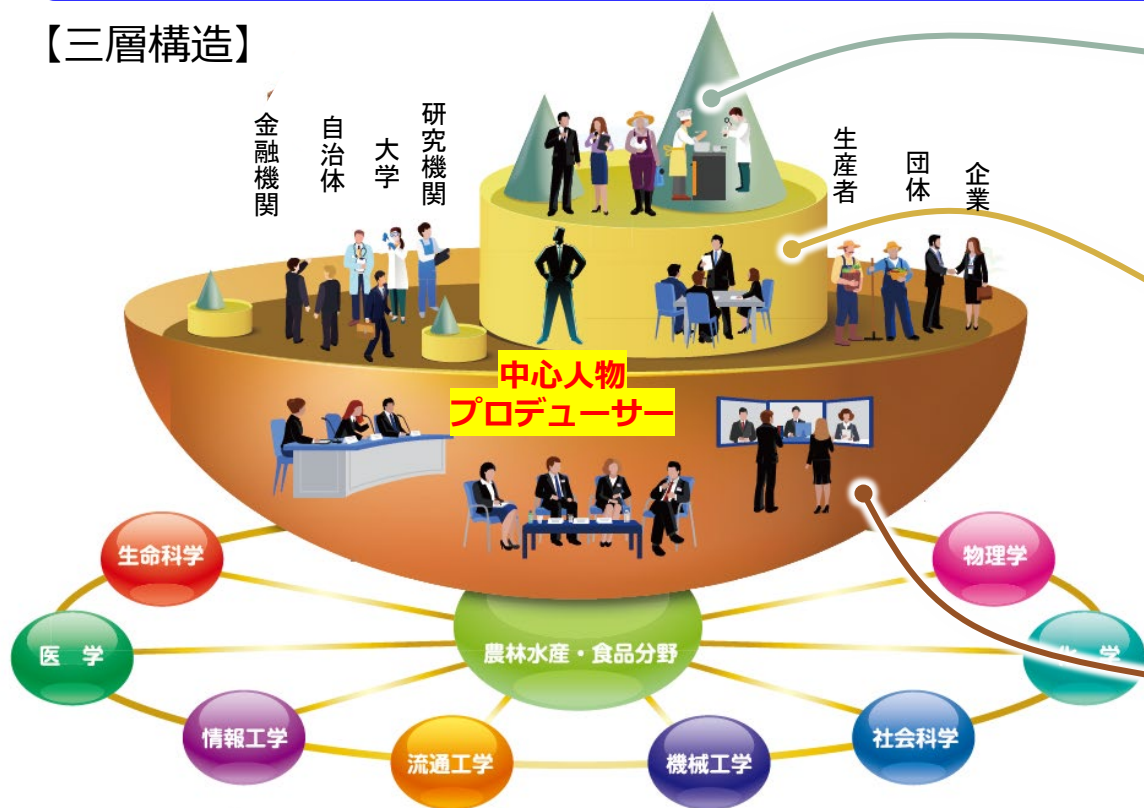
「知」の集積と活用の場®産学官連携協議会事務局
(農林水産技術会議事務局 産学連携室)

農林水産省

「知」の集積と活用とは

○ オランダのフードバレー（産学官が連携したイノベーション創出の取組）を参考とした、我が国における**新たな農林水産・食品分野のオープンイノベーション創出の場**

【三層構造】



③ 研究コンソーシアム

- ・ 研究開発や実証、商品開発に取り組む共同体。
→累計**657**の研究課題が実施

② 研究開発プラットフォーム

- ・ 共通のテーマ・課題に関心のある関係者が集い自主的に研究開発プラットフォームを形成。
- ・ プラットフォーム内で研究課題の具体化、知財戦略・ビジネスモデルの策定に向けて議論。
→ **179** のプラットフォームが活動中

① 産学官連携協議会

- ・ 産学連携や共創に関心のある会員が加入。
→会員数は **5,066** （法人団体・個人計）
- ・ 会員向けに様々な支援を実施。

農林水産食品分野に関心のある
企業（大手・SU）、大学、地方自治体が多数参画！



会員登録をする

仲間集め！

👍 普段接しない分野・業種の会員との交流・意見交換！

情報収集・発信！

👍 最新の政策動向、補助金、他協議会のイベント情報等の収集！

👍 研究成果・社会実装成果のPR！

社会実装！

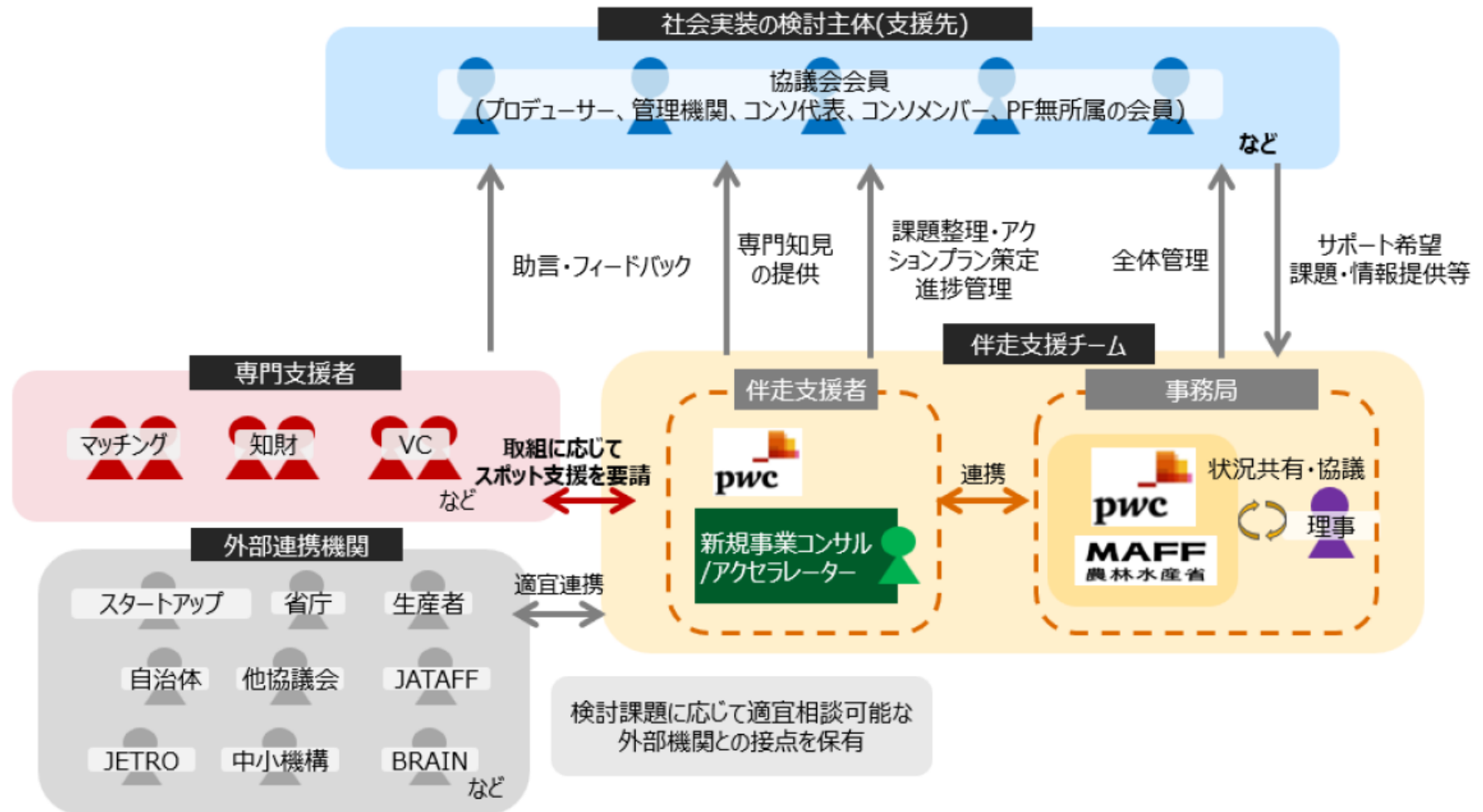
👍 同じ課題（協調領域）について研究開発PFで取組む！

👍 社会実装に向けた必要なサポート事業をうける！

👍 協議会事業とは別にSU支援、研究資金、展示会事業等あり！

社会実装伴走支援

- ・ 会員・研究開発プラットフォームを対象として、研究開発だけではなく、事業化・社会実装まで後押し。
- ・ 伴走支援者と専属専門支援者とで伴走支援チームを構成し、伴走支援を実施。
- ・ 支援内容に応じて、適宜外部連携機関からのスポットでの助言も提供。



社会実装伴走支援 概要 （参考：令和6年度内容）

項目	実施内容
支援期間	令和6年度は、2024年8月～2025年1月までの約6か月の支援を実施 ＜スケジュール＞ 2024年5月～6月 支援先募集 2024年6月～7月 支援先選定 2024年8月～2025年1月 支援実施
支援対象者	<u>「知」の集積と活用場 産学官連携協議会 会員</u> ※研究開発プラットフォームへの所属有無や研究開発ステージの制約等は無し。 ただし、 <u>支援期間中に、支援者との議論等、検討に向けた取組に積極的に参加できる方</u> に限る。

支援内容(例)

課題整理・
取組方針検討

進捗管理

研究開発内容
の言語化

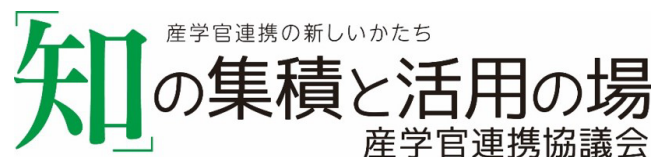
マッチング・
商談サポート

調査・情報提供

※なお、本支援事業は資金的補助はありません。

技術シーズやプロトタイプをお持ちで社会実装に向けた伴走的な支援を受けたい方は
ぜひご活用ください！（情報は会員メルマガより配信します）

ご清聴ありがとうございました！



☆ご質問は事務局まで✉！

「知」の集積と活用の中 産学官連携協議会 事務局
(PwCコンサルティング合同会社)

MAIL : jp_cons_fkii_jimu@pwc.com

農林水産技術会議事務局 研究推進課 産学連携室

MAIL : fkii@maff.go.jp

☆ 公式サイト
(会員登録もぜひ！)



☆ 協議会の説明
(PDF版冊子)



☆ 説明ショート動画
(PDF版冊子)

